

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		環境園芸学科		
科目名称	博物館展示論					授業形態	講義		
科目コード	710104	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	山下 真一、米澤 英昭、有満 さゆり							ICT活 用	
授業概要	博物館での展示の目的、展示の形態と種類、展示の手法・技術、展示の運営について、博物館の実情を通して学習します。当学習を通して、博物館展示における基礎的知識、企画力、情報発信力を身につけることを目指します。								
関連する科目	「博物館教育論」「博物館実習」「博物館資料論」「生涯学習概論」								
授業の進め方 と方法	当授業では、博物館学芸員として勤務する者が、画像等を使用しながら講義を行います。また、都城市の登録博物館「都城島津邸」を見学し、展示手法をハードおよびソフト両面から学びます。カリキュラムの中で、実際に展示に使用するキャプションや解説文、イベント企画や広報原稿を作成します。これによって、博物館運営および展示企画運営に対する企画力や判断力を養う機会とします。各講座は担当教官3名で分担して行います。								
授業計画 【第1回】	第1日目 ①博物館活動の実際（都城島津邸の活動）								
授業計画 【第2回】	②展示の原則・理念・種類と学芸員の業務								
授業計画 【第3回】	③展示計画の立案（展示ストーリーと配置、デザイン）・展示資料の抽出（種類の確認・調査・借用交渉・修復等）								
授業計画 【第4回】	④企画立案演習1（展示ストーリーの作成）								
授業計画 【第5回】	⑤企画立案演習2（展示資料の選定）								
授業計画 【第6回】	第2日目 ⑥展示室の条件（照明・空調・ケース等）と展示方法								
授業計画 【第7回】	⑦博物館展示の実際1（都城島津伝承館「収蔵史料展」見学）								
授業計画 【第8回】	⑧博物館展示の実際2（都城島津伝承館「収蔵史料展」見学）								
授業計画 【第9回】	⑨博物館展示の実際3-都城島津伝承館「収蔵史料展」を題材に-								
授業計画 【第10回】	⑩企画立案演習3（展示解説書の作成）								
授業計画 【第11回】	第3日目 ⑪企画立案演習4（キャプション原稿の作成）								

授業計画 【第12回】	⑫展示解説の方法と広報活動
授業計画 【第13回】	⑬特別展示・企画展示の実際-都城島津伝承館特別展・企画展を題材に-
授業計画 【第14回】	⑭企画立案演習5（広報媒体用原稿作成）
授業計画 【第15回】	⑮まとめ
授業の到達目標	博物館の運営方針や展示方法について学び、企画立案や原稿作成ができるようになる事を目的とする。 文化財取扱いに関する規定や注意点を理解し、文化財保存や活用について考察できるようになる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)
授業時間外学習【予習】	〈予習〉 時間外学習指示はないため、自主的学習を個人の裁量において行うことが望ましい。 例) 美術館や博物館を見学し、施設の状況や雰囲気を理解する等
授業時間外学習【復習】	〈復習〉 時間外学習指示はないため、自主的学習を個人の裁量において行うことが望ましい。 例) 配布レジュメを熟読し、授業中のメモ等をまとめる等
課題に対する フィードバック	質問や疑問に対する応答、書籍や事例の紹介
評価方法・基準	筆記試験、演習成果品及び受講状況
テキスト	講師作成レジュメ
参考書	日本展示学会出版事業委員会『展示論-博物館の展示をつくる-』雄山閣出版、2010 黒沢浩『博物館展示論』講談社、2014 地方史研究協議会編『歴史資料の保存と地方史研究』岩田書院、2009
備考	